

労働力調査（基本集計）
2025年(令和7年)7月分

結果の概要

【就業者】

- ・就業者数は6850万人。前年同月に比べ55万人の増加。36か月連続の増加
- ・雇用者数は6197万人。前年同月に比べ84万人の増加。41か月連続の増加
- ・正規の職員・従業員数は3720万人。前年同月に比べ78万人の増加。21か月連続の増加。
非正規の職員・従業員数は2128万人。前年同月に比べ14万人の増加。7か月連続の増加
- ・主な産業別就業者を前年同月と比べると、「情報通信業」、「医療、福祉」などが増加

【就業率】（就業者／15歳以上人口×100）

- ・就業率は62.4%。前年同月に比べ0.6ポイントの上昇
- ・15～64歳の就業率は80.4%。前年同月に比べ0.8ポイントの上昇

【完全失業者】

- ・完全失業者数は169万人。前年同月に比べ19万人の減少。6か月連続の減少
- ・求職理由別に前年同月と比べると、「勤め先や事業の都合による離職」が5万人の減少。
「自発的な離職（自己都合）」が11万人の減少。
「新たに求職」が前年同月と同数

【完全失業率】（完全失業者／労働力人口×100）

- ・完全失業率（季節調整値）は2.3%。
前月に比べ0.2ポイントの低下

【非労働力人口】

- ・非労働力人口は3948万人。前年同月に比べ57万人の減少。41か月連続の減少

原数値	実数 (万人、%)	対前年同月増減 (万人、ポイント)			
		7月	6月	5月	4月
15歳以上人口	10976	-19	-30	-18	-23
労働力人口	7019	36	46	62	41
就業者	6850	55	51	72	46
男	3713	-9	-2	23	9
女	3137	63	52	50	36
自営業主・家族従業者	619	-24	-14	-10	-18
雇用者	6197	84	66	78	64
役員を除く雇用者	5847	90	67	79	60
正規の職員・従業員	3720	78	51	48	43
非正規の職員・従業員	2128	14	16	31	17
農業、林業	182	-15	-6	4	5
建設業	486	1	17	-11	-18
製造業	1029	-16	-31	-11	-17
情報通信業	313	30	37	15	10
運輸業、郵便業	337	16	17	11	-6
卸売業、小売業	1043	-29	-62	-23	-9
金融業、保険業	155	10	-2	4	0
不動産業、物品賃貸業	146	12	-1	-3	11
学術研究、専門・技術サービス業	266	0	2	5	6
宿泊業、飲食サービス業	409	3	18	3	-7
生活関連サービス業、娯楽業	226	-4	-4	9	9
教育、学習支援業	359	19	11	-4	13
医療、福祉	955	22	18	37	27
サービス業(他に分類されないもの)	477	19	27	16	24
就業率	62.4	0.6	0.6	0.8	0.5
うち15～64歳	80.4	0.8	0.9	1.1	0.6
男	84.8	-0.1	0.2	0.7	0.3
女	75.8	1.7	1.4	1.4	1.1
うち20～69歳	82.1	0.8	0.8	1.1	0.8
完全失業者	169	-19	-5	-10	-5
非自発的な離職	39	-8	-11	-2	2
うち勤め先や事業の都合	20	-5	-7	-2	2
自発的な離職（自己都合）	71	-11	5	-3	-4
新たに求職	46	0	-3	-5	1
非労働力人口	3948	-57	-74	-80	-66

季節調整値	実数 (%)	対前月増減 (ポイント)			
		7月	6月	5月	4月
完全失業率	2.3	-0.2	0.0	0.0	0.0
男	2.5	0.0	-0.1	-0.1	0.0
女	2.2	-0.2	0.1	0.0	0.1

図1 就業者数の対前年同月増減と就業率の対前年同月ポイント差の推移

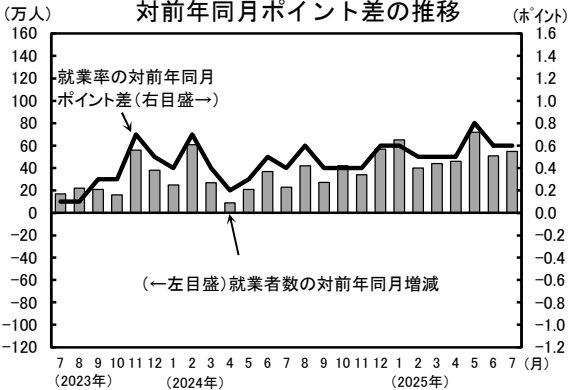
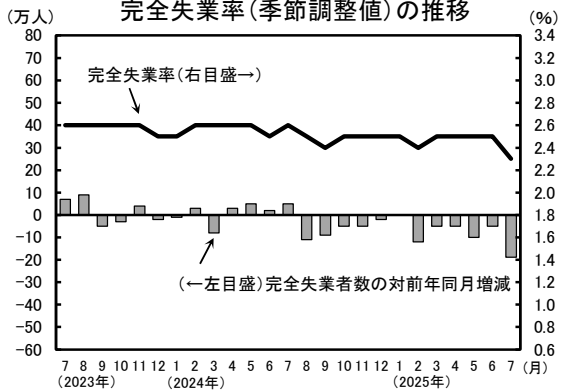


図2 完全失業者数の対前年同月増減と完全失業率(季節調整値)の推移



I 就業者の動向

1 男女別就業者数

- ・就業者数は6850万人。前年同月に比べ55万人(0.8%)の増加。36か月連続の増加。
男性は3713万人。9万人の減少。
女性は3137万人。63万人の増加

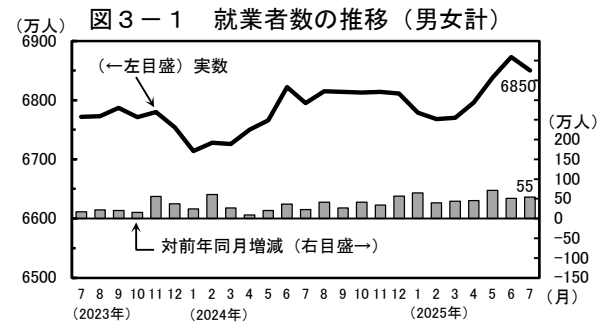
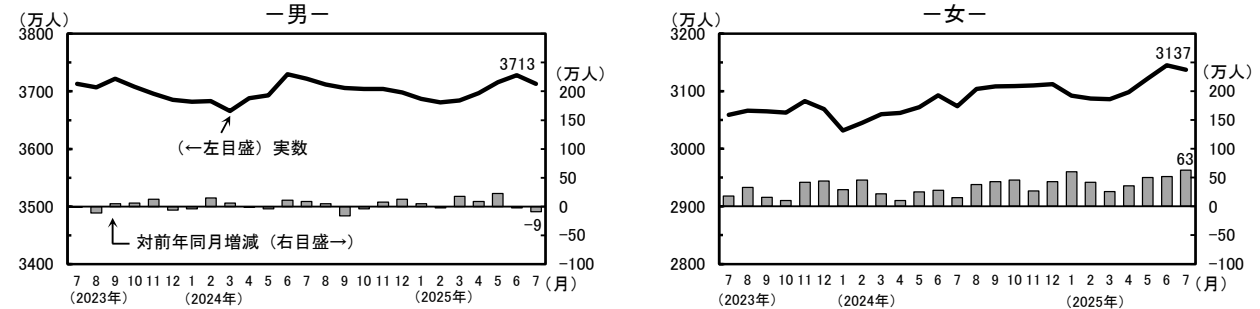


図3-2 就業者数の推移(男女別)



2 従業上の地位別就業者数

- ・自営業主・家族従業者数は619万人。前年同月に比べ24万人(3.7%)の減少
- ・雇用者数は6197万人。前年同月に比べ84万人(1.4%)の増加。41か月連続の増加。
男性は3307万人。18万人の増加。
女性は2891万人。67万人の増加

表1 従業上の地位別就業者数

2025年 7月	(万人)	
	実数	対前年 同月増減
就業者	6850	55
自営業主・家族従業者	619	-24
雇用者	6197	84
男	3307	18
女	2891	67

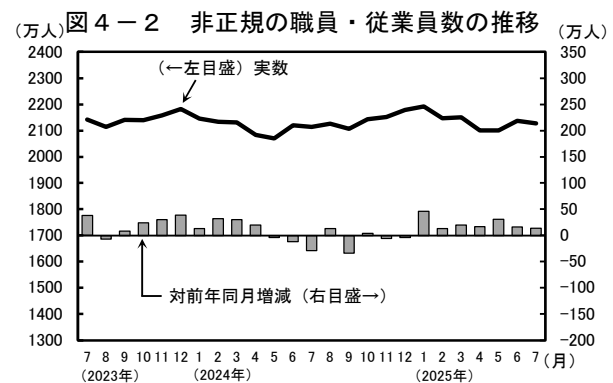
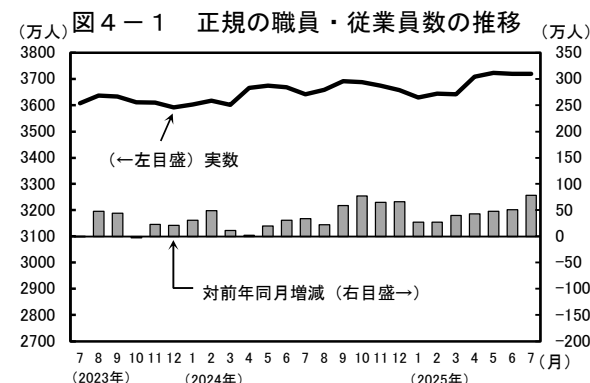
3 雇用形態別雇用者数

- ・正規の職員・従業員数は3720万人。前年同月に比べ78万人(2.1%)の増加。21か月連続の増加
- ・非正規の職員・従業員数は2128万人。前年同月に比べ14万人(0.7%)の増加。7か月連続の増加
- ・役員を除く雇用者に占める非正規の職員・従業員の割合は36.4%。前年同月に比べ0.3ポイントの低下

表2 雇用形態別雇用者数

2025年 7月	男女計			男			女		
	実数	対前年 同月増減	割合	実数	対前年 同月増減	割合	実数	対前年 同月増減	割合
役員を除く雇用者	5847	90	-	3045	21	-	2802	70	-
正規の職員・従業員	3720	78	63.6	2358	1	77.4	1362	77	48.6
非正規の職員・従業員	2128	14	36.4	687	20	22.6	1441	-6	51.4
パート	1019	-14	17.4	133	3	4.4	886	-18	31.6
アルバイト	482	13	8.2	232	1	7.6	250	13	8.9
労働者派遣事業所の派遣社員	153	7	2.6	63	7	2.1	90	0	3.2
契約社員	276	1	4.7	144	2	4.7	132	-1	4.7
嘱託	111	4	1.9	74	3	2.4	37	1	1.3
その他	87	2	1.5	41	3	1.3	46	-1	1.6

注)割合は、「正規の職員・従業員」と「非正規の職員・従業員」の合計に占める割合を示す。

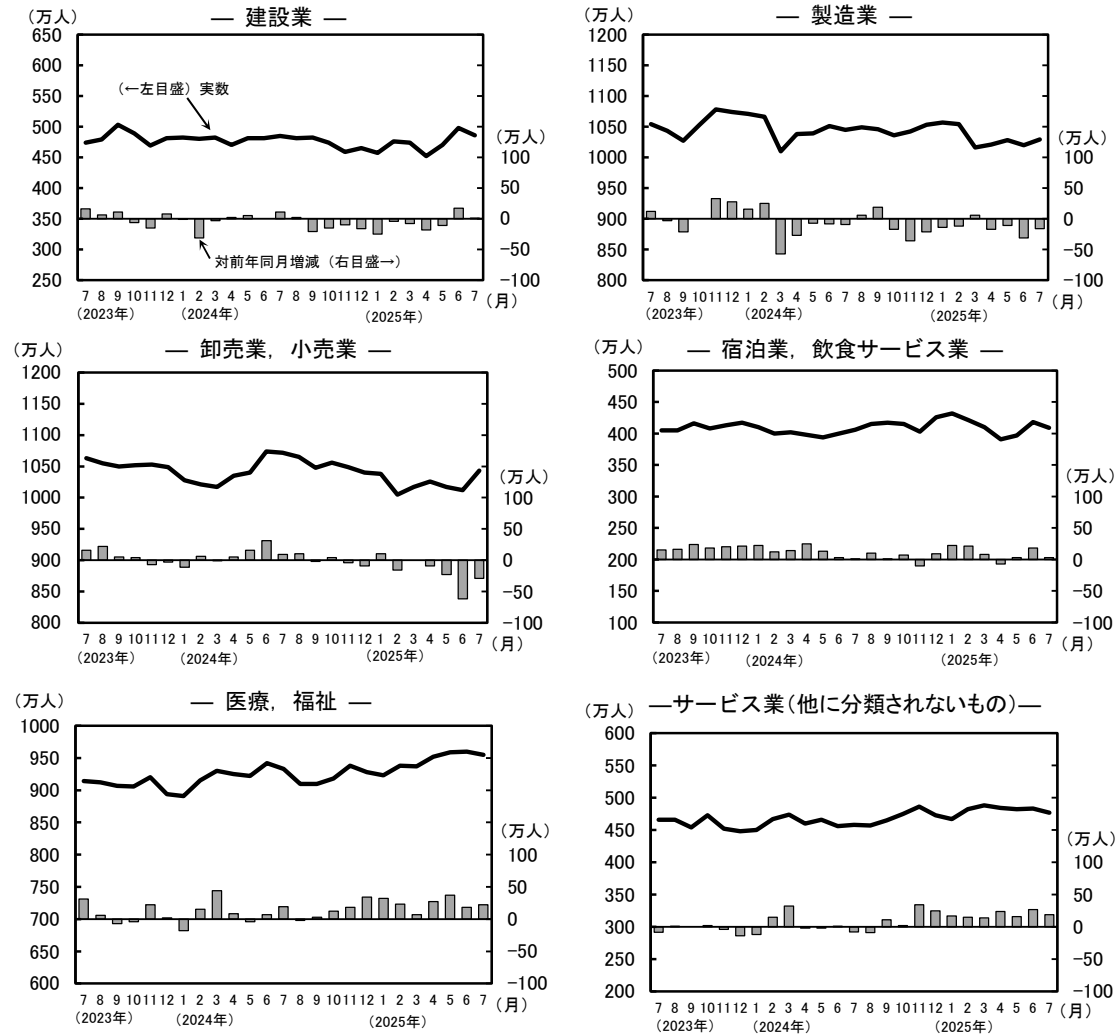


4 主な産業別就業者数

表3 主な産業別就業者数

(万人)															
2025年 7月	農業、 林業	非農林業	建設業	製造業	情報 通信業	運輸業、 郵便業	卸売業、 小売業	金融業、 保険業	不動産 業、物品 賃貸業	学術研究、 専門・技術 サービス業	宿泊業、 飲食 サービス業	生活関連 サービス業、 娯楽業	教育、 学習 支援業	医療、 福祉	サービス業 (他に分類 されない もの)
実数	182	6668	486	1029	313	337	1043	155	146	266	409	226	359	955	477
対前年同月 増減	-15	70	1	-16	30	16	-29	10	12	0	3	-4	19	22	19
対前年同月 増減率(%)	-7.6	1.1	0.2	-1.5	10.6	5.0	-2.7	6.9	9.0	0.0	0.7	-1.7	5.6	2.4	4.1

図5 主な産業別就業者数の推移



5 就業者

- ・就業者(15歳以上人口に占める就業者の割合)は62.4%。前年同月に比べ0.6ポイントの上昇
- ・15～64歳の就業者は80.4%。前年同月に比べ0.8ポイントの上昇。
男性は84.8%。0.1ポイントの低下。女性は75.8%。1.7ポイントの上昇
- ・20～69歳の就業者は82.1%。前年同月に比べ0.8ポイントの上昇

図6-1 就業者(総数)及び
対前年同月ポイント差の推移

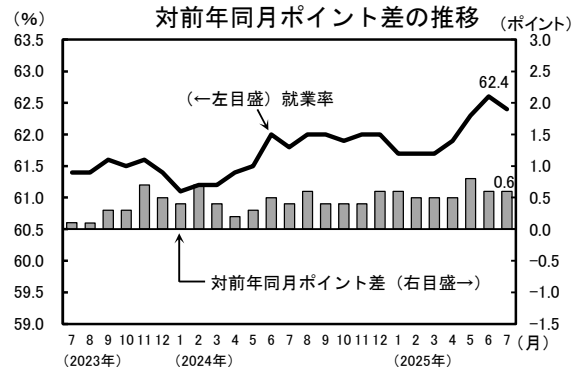
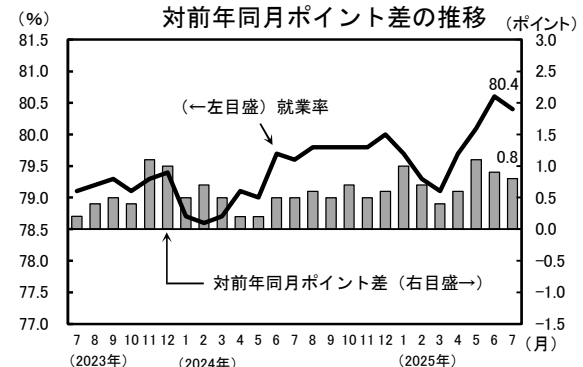


図6-2 就業者(15～64歳)及び
対前年同月ポイント差の推移



Ⅱ 完全失業者の動向

1 男女別完全失業者数

- 完全失業者数は169万人。前年同月に比べ19万人(10.1%)の減少。6か月連続の減少
- 男性は97万人。前年同月に比べ8万人の減少。
女性は73万人。前年同月に比べ9万人の減少

図7-1 完全失業者数の推移(男女計)

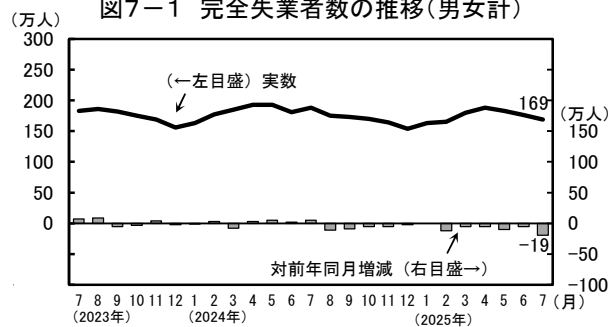
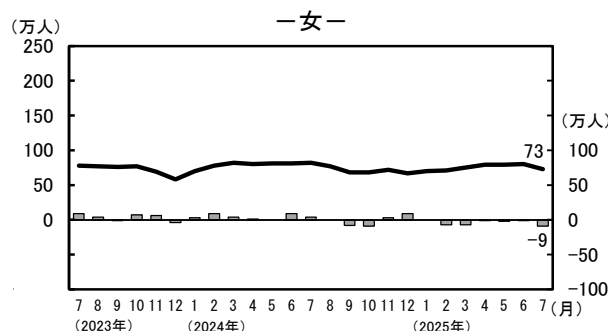
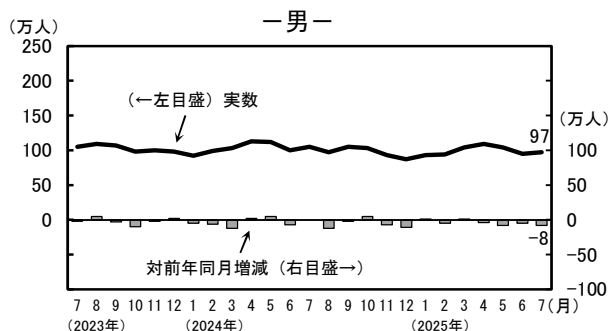


図7-2 完全失業者数の推移(男女別)



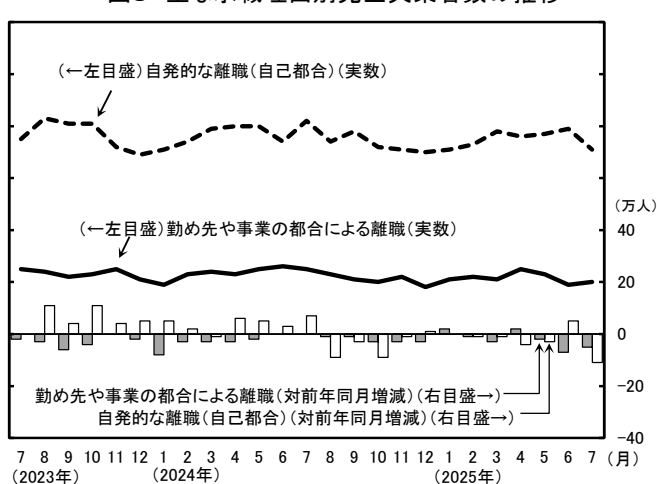
2 求職理由別完全失業者数

- 完全失業者のうち、「勤め先や事業の都合による離職」は20万人と、前年同月に比べ5万人の減少、「自発的な離職(自己都合)」は71万人と、前年同月に比べ11万人の減少、「新たに求職」は46万人と、前年同月と同数

表4 求職理由別完全失業者数

2025年 7月	男女計	
	実数	対前年 同月増減
完全失業者	169	-19
仕事をやめたため求職	109	-21
非自発的な離職	39	-8
定年又は雇用契約の満了による離職	19	-3
勤め先や事業の都合による離職	20	-5
自発的な離職(自己都合)	71	-11
新たに求職	46	0
学卒未就職	4	-1
収入を得る必要が生じたから	28	3
その他	13	-4

図8 主な求職理由別完全失業者数の推移



3 年齢階級別完全失業者数

- 男性の完全失業者数は、「15～24歳」及び「65歳以上」を除く全ての年齢階級で、前年同月に比べ減少
- 女性の完全失業者数は、「15～24歳」及び「65歳以上」を除く全ての年齢階級で、前年同月に比べ減少

表5 年齢階級別完全失業者数

2025年 7月	男女計		男		女	
	実数	対前年 同月増減	実数	対前年 同月増減	実数	対前年 同月増減
総数	169	-19	97	-8	73	-9
15～24歳	25	0	14	1	11	0
25～34歳	35	-9	19	-3	16	-6
35～44歳	26	-6	14	-4	12	-2
45～54歳	32	-4	17	-2	15	-2
55～64歳	34	-2	20	-1	14	-1
65歳以上	17	1	12	0	5	2
(再掲) 55～59歳	17	0	9	-1	8	2
(再掲) 60～64歳	17	-3	10	-1	6	-3

Ⅲ 季節調整値でみた結果の概要

1 就業者(季節調整値)

- ・就業者数は6831万人。前月に比べ1万人(0.0%)の減少
- ・雇用者数は6198万人。前月に比べ14万人(0.2%)の増加

2 完全失業者(季節調整値)

- ・完全失業者数は164万人。前月に比べ8万人(4.7%)の減少
- ・内訳をみると、
「非自発的な離職」は1万人(2.9%)の増加。
「自発的な離職(自己都合)」は
12万人(15.0%)の減少。
「新たに求職」は3万人(6.7%)の増加

注)「非自発的な離職」は、「定年又は雇用契約の満了」及び「勤め先や事業の都合」により離職した者である。
「新たに求職」は、「学卒未就職」、「収入を得る必要が生じたから」及び「その他」の理由により新たに仕事を探し始めた者である。

3 完全失業率(季節調整値)

- ・完全失業率は2.3%。前月に比べ0.2ポイントの低下(男女別)
- ・男性は2.5%と、前月と同率
- ・女性は2.2%と、前月に比べ0.2ポイントの低下

4 非労働力人口(季節調整値)

- ・非労働力人口は3972万人。前月に比べ15万人(0.4%)の増加

表6 主要項目の季節調整値

(万人、%、ポイント)

季節調整値	実数	対前月増減			
		7月	6月	5月	4月
就業者	6831	-1	-5	33	-4
男	3695	-8	-13	12	-9
女	3135	6	7	24	3
うち雇用者	6198	14	0	21	2
男	3307	1	-15	8	4
女	2892	14	14	15	-4
正規の職員・従業員	3723	21	11	18	8
非正規の職員・従業員	2126	-8	-10	2	-16
完全失業者	164	-8	0	-4	3
男	95	0	-4	-3	1
女	70	-6	4	-2	3
非自発的な離職	36	1	-6	-5	5
自発的な離職(自己都合)	68	-12	7	-1	-3
新たに求職	48	3	-1	-4	5
完全失業率	2.3	-0.2	0.0	0.0	0.0
男	2.5	0.0	-0.1	-0.1	0.0
女	2.2	-0.2	0.1	0.0	0.1
非労働力人口	3972	15	-5	-24	-8
男	1511	10	12	-6	5
女	2460	4	-18	-18	-11

注) 季節調整値の算出に当たっては、項目ごとに季節調整を行っているため、内訳の合計は必ずしも総数に一致しない(加法整合性は成立しない)。

図9 就業者数(季節調整値)の推移

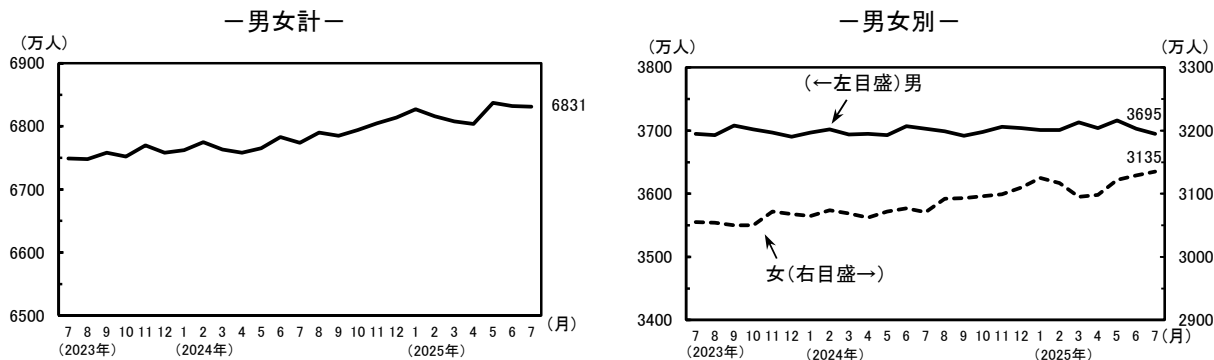


図10 完全失業率(季節調整値)の推移

